

## 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦 評 報 告 書

競技日	平成26年 8月11日	試合番号	A-は
種別・回戦	男子・準々決勝	会場	河南総合体育館

トヨタ紡織九州レッドインパルス	えいちしーいわて HC岩手		得点チェック欄			
32	11	前半	11	29	前半	<input checked="" type="checkbox"/>
	21	後半	18		後半	<input checked="" type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input checked="" type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	三岩敬孝
<p>トヨタ紡織のスローオフから試合が始まった。開始1分トヨタ紡織9番鶴田が先制する。直後HC岩手3番工藤のミドルシュート、6番高橋のポストシュートで連続得点、HC岩手が主導権をとりゲームを進める。しかし前半7分からトヨタ紡織20番藤山のロングシュート、11番阪の2連続ポストシュート、6番村上の速攻、11番阪ポストシュートで5連続得点で逆転され、8対6で2点差となり、HC岩手がタイムアウトをとる。その後、両チーム点を重ね11対11の同点で前半を終了した。</p> <p>後半開始トヨタ紡織12番ゴールキーパー谷川の好セーブから始まり速攻等で5連続得点する。その後HC岩手14番森田、15番藤原で得点を重ね、トヨタ紡織に食い下がるも点差が縮まらず、後半27分からHC岩手が4連続得点するもトヨタ紡織のリードのまま32対29でゲームを終了した。</p>		

送信担当記録委員	川久保 恵理
----------	--------